

宝塚大劇場

MARUMO
ELECTRIC
CO., LTD.

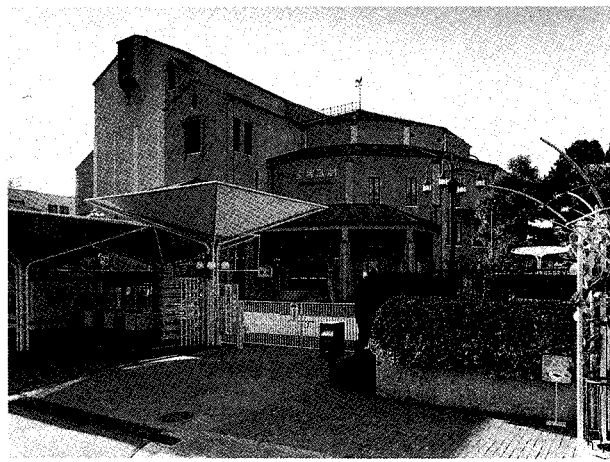


大劇場観客席

No.106

舞台照明設備

宝塚大劇場
兵庫県宝塚市栄町1-1-57
収容人員 2885名
舞台間口 23m
奥行 17m
高さ 8.1m
設備容量3φ4W600KVA



大劇場全景

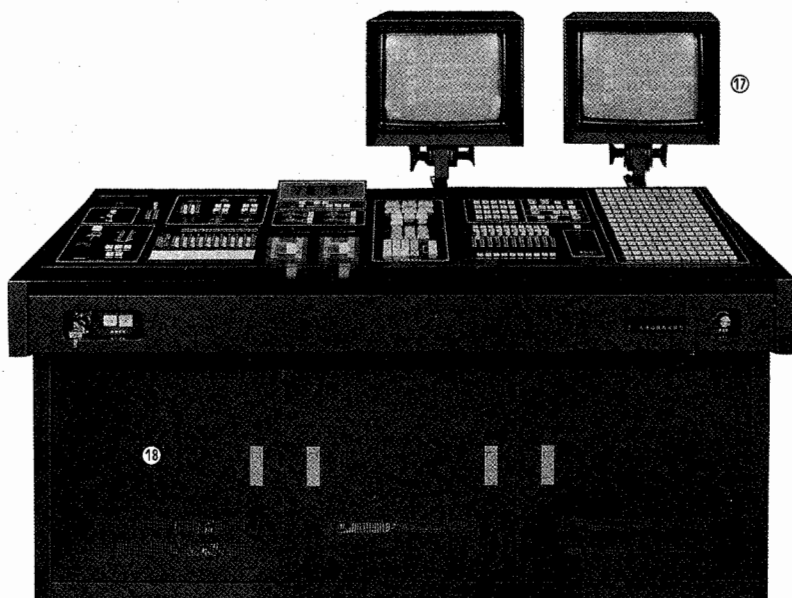
すみれの花咲く頃

宝塚大劇場

宝塚大劇場の舞台調光設備がMARUMO最新のコンピュータ調光システムに改修されました。宝塚歌劇団の誕生は1914年(大正3年)。大劇場は1924年の開場です。それから半世紀以上、すでに日本の演劇史を語るうえで、ここから生れたレビューやミュージカルのレパートリーの数々は欠かせないものとなっています。そして、この舞台を華麗に彩りつたスターの数々も。このステージばかりではありません。“えっあの人もタカラズカ!”と、現在の舞台、テレビ、映画で活躍しているビッグ・スターの何人もが、この劇場を初舞台にして育ってきたことを知って驚く若い人がいます。それほどに、ここはわが国の演劇、テレビ、映画スターの原点となっているのです。永遠の夢とあこがれをのせて……ザ・タカラズカのステージに、MARUMOの光が、華かに輝きます。



大劇場調光室



調光操作卓

宝塚大劇場の記憶付き調光システムは、500シーンの調光レベルの記憶や負荷選択などができます。このシステムは、マルモリオネット、ユニファイル、グラボローロなどの長所を取り入れた、画期的なシステムです。

調光設備

サイリスター調光器盤

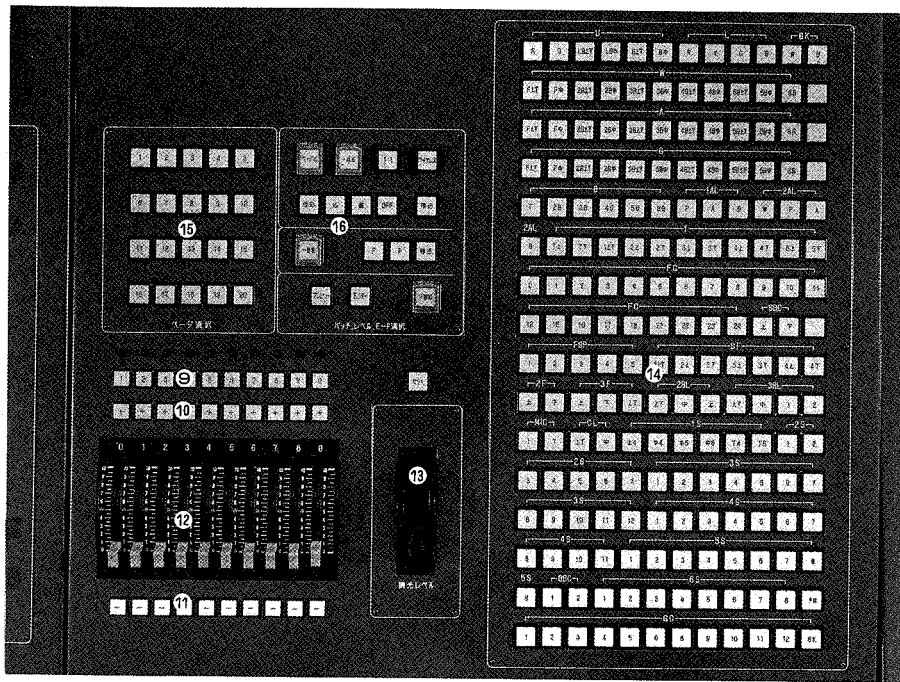
舞台用 30A 132台

60A 78台

集中制御方式 調光特性 1乗、2乗、2.3乗、2.7乗
切替で使用する

調光操作卓

- トータルクロスフェーダー……………1組①
- 個別クロスフェーダー……………1組②
- サブマスターフェーダー(フラッシュスイッチ付き) 10本③
- オートクロス操作/パネル……………1式④
- グランドマスターフェーダー……………1本⑤
- 実行場面シーンNo表示器……………1式⑥
- 次場面シーンNo表示器……………1式⑦
- 記憶書込み読出し操作/パネル……………1式⑧
- 記憶シーン 500シーン
- シーンNo設定範囲……………001.0~999.9
- フェーダーセットスイッチ……………10個⑨
- +修正指定スイッチ……………10個⑩
- 修正指定スイッチ……………10個⑪
- 仕込みフェーダー兼フリーフェーダー……………10本⑫
- ロータリーフェーダー……………1本⑬



パッチモード

フェーダーチャンネルに負荷チャンネルを選択、接続するパッチングの操作は、照明操作卓プリセット部にておこないます。

調光仕込みでは、フェーダーの選択をページ選択スイッチ⑮と、フェーダーセットスイッチ⑨で200チャンネル(20ページ×10チャンネル)までおこなうことができます。また、負荷の選択は、負荷選択押ボタンスイッチ⑬でおこないます。但し、1本のフェーダーに複数の負荷を仕込むことはできませんが、仕込み済の負荷の異なるフェーダーに重複して仕込むことはできません。

その他、直仕込み、OFF仕込み、固定負荷一括仕込み(1:1)も可能です。

プリセットモード(調光レベルの仕込み)

負荷の仕込みを完了したフェーダーで調光レベルをセットしますと、CRTにプリセット中の調光レベルが表示されます。

「書込み」をONし、シーンNoを設定し、リターンキーを打つことにより調光仕込みが完了します。

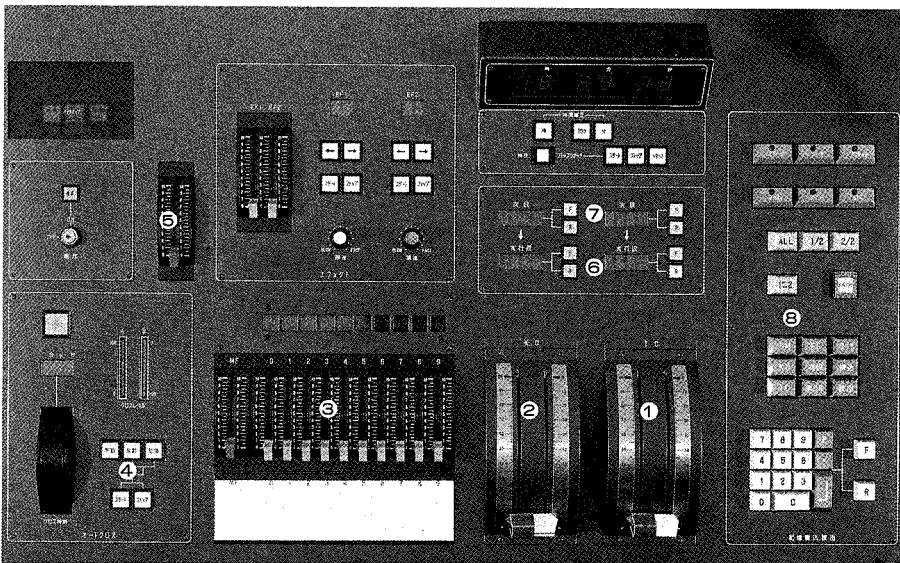
トータルクロスフェーダー①、個別クロスフェーダー②、またはサブマスターフェーダー③を使って実行明りを作りながら調光レベルの仕込みもできます。また、サブマスターフェーダー③での読出しシーンの書込みは、個別クロスフェーダー、トータルクロスフェーダー操作による逐次読出しの対象とは別途に、No900以後のシーンNoで100シーンまでプリセットすることができます。

リードモード(読出し操作)

記憶操作部のモードスイッチ「リード」を指定し、次にコマンドスイッチで操作するフェーダーがトータルクロスフェーダーかクロスフェーダー、あるいはサブマスターフェーダーかを選択し、テンキーでシーンNoを指定すると次場面にそのシーンがセットされます。トータルクロスフェーダー、クロスフェーダーは、共に全く独立したクロスフェーダーです。従って、任意のシーンを設定し、異なる操作で明りを加算して演出することができます。

サブマスターフェーダーは現在の明りに、先出し、または後出しができ、そのシーンの明りがフェードインされます。

トータルクロスフェーダーは手動の他に、自動または記憶操作(タイム記憶指定)が可能です。



ステージモード(修正操作)

実行場面修正、次場面修正、あるいは書込み済シーンの修正は、プリセットフェーダー10本、またはロータリーフェーダーでおこないます。実行場面修正は、モードスイッチの「ステージ」を押し、コマンドスイッチで「TC」「実行」を押すと、トータルクロスフェーダーの実行場面の調光レベルがCRTに表示されます。次に、プリセット部の修正モードスイッチ(修)と読出しモードスイッチ(読)を押し、修正したい負荷側押ボタン⑬を押すと、直ちにその負荷が接続されているフェーダーのページ選択スイッチ⑮と、フェーダーセットスイッチ⑨がフリッカーし、フェーダーが指定されます。そのフェーダーのプリセット値より+修正する場合は、+修正スイッチ⑩を押し、フェーダーを0点から上方にスライドしただけのプリセットレベルが加算修正されます。

-修正の場合は、-修正スイッチ⑪を押し、フェーダーを100点から下方にスライドしただけのプリセットレベルが減算修正されます。

次場面修正も同様におこなうことができます。

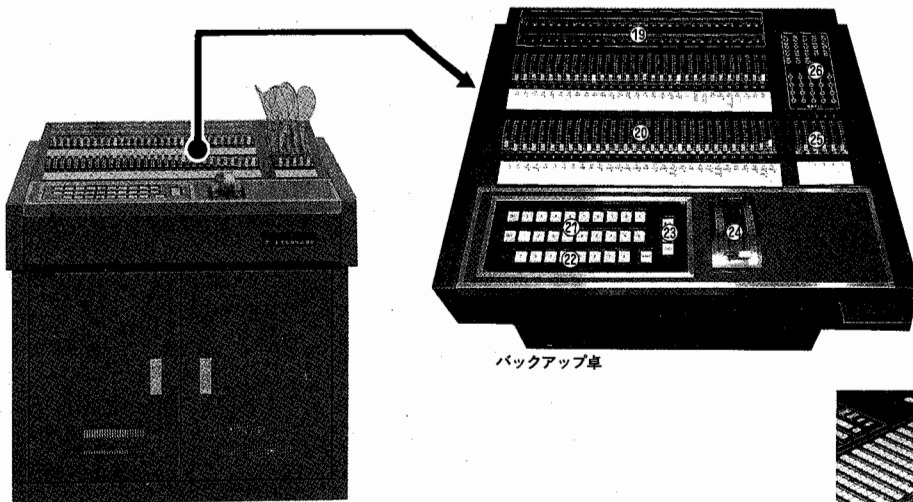
記憶修正は、記憶操作部のモード選択スイッチで「プリセット」を指定し、コマンドスイッチで「読出し」を押し、テンキーにてシーンNoをセットすると、指定シーンの調光レベルがCRTに表示されます。

その後の修正作業は、実行場面修正と同じ手順でおこないます。

修正後、書込みスイッチを押すと修正値が書込まれます。

その他、QRリスト表示、記憶された調光レベルをプリントアウトすることもできます。

- 負荷選択押ボタンスイッチ.....1式⑬
- ページ選択スイッチ.....1式⑮
- パッチ及びレベル指定操作スイッチ.....1式⑯
- CRTカラーディスプレイ.....2台⑫
- バブルメモリーカセット.....1式⑭
- バックアップ卓
- レベルインジケータ.....60個⑩
- プリセットフェーダー.....60個⑨
- 場面選択押ボタンスイッチ.....1式⑰
- 記憶選択押ボタンスイッチ.....1式⑱
- モード選択押ボタンスイッチ.....1式⑲
- クロスフェーダー.....1組②
- 電飾フェーダー.....5本③
- 電飾弱電/パッチパネル.....1式⑳
- レベルプリンター.....1台
- ワイヤレスコントローラー.....1台

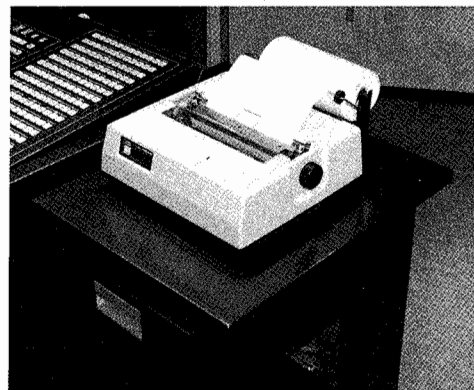


バックアップ卓

バックアップ

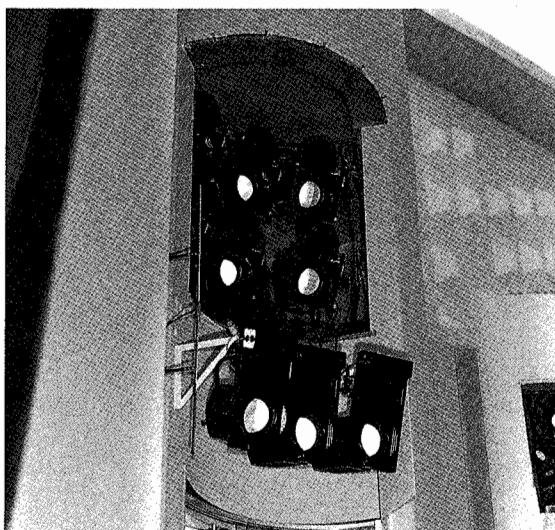
照明操作卓にCPUを2セットもっており、同時に進行動作させていますので、万一の事故の場合、切替えて操作することができます。

更に、プリセットフェーダー60本、クロスフェーダー1組で、調光レベル記憶8シーンで操作できるバックアップ卓を設備しています。



レベルプリンター

レベルプリンターによって、記憶操作の調光レベルをプリントアウトします。



サイドフロントライト

サイドフロントライトやバルコニーライトには新しくMARUMOのハロゲンスポットライトCSQ型が設備されました。

MARUMO ELECTRIC CO.,LTD.

丸茂電機株式会社

◆本社・営業部◆

東京都千代田区神田須田町1-24 〒101

TEL (03) 252-0321(代表)

◆大阪出張所◆

大阪市北区野崎町9-6(東梅田ビル) 〒530

TEL (06) 312-1913・1922

◆名古屋出張所◆

名古屋市中区栄4丁目1-1(中目ビル) 〒460

TEL (052) 263 7425

◆福岡出張所◆

福岡市中央区大名1-14-45(福岡瀧池ビル) 〒810

TEL (092) 741 4762(代表)